

平成22年

第2回市議会(定例会)

会期 3月4日～26日

会期中に平成22年度当初予算案13件(原案可決)、条例案6件(原案可決)、補正予算案6件(原案可決)、人事同意案件1件(原案同意)、その他7件の議案の審議をしました。また、その他1件の報告を受けました。審議の概要は次のとおりです。

総務文教委員会に付託された議案

○平成21年度大竹市一般会計補正予算(第9号)

2億9千54万9千円減額

Q コミュニティサロンのこれからの方向性と建物建設のための市債残高は。

A だれでもが気軽に使えるよう、指定管理者制をとり、玖波は運営委員会、栄町は自治会連合会、元町はシルバー人材センターによって運営されている。今後より使いやすくなるよう運営したい。また、市債はすでに償還済みである。

Q 子ども手当について6月支給に間に合うか。また、給食費等の滞納分に充当することについての対応は。

A 支給月が6月、10月、2月と決まっており、コンピュータシステム改修後即座に手続きに入る。また、手当の趣旨を考えると差し押さえはできないが、滞納については受給者と相談したい。

○宮島競艇施行組合規約の変更について

Q 副市長が理事に就任することの目的は。また企画立案の段階から運営に参加すべきだと思つが、見解を。

A 副市長はこれまでは正副管理者の補佐の立場だったが、理事となることで経営会議にも参画し、さらには職員派遣も前向きに考えている。

○大竹市立公民館設置及び管理条例の一部改正について

Q 指定管理者制導入がその目的であるが、指定管理者に社会教育法を理解してもらい公正公平な利用を促すことができるか。また、公民館を利用しやすくするために、これ以外に検討したことは。

A 社会教育法第23条の規定(営利及び政治色の排除)は指定管理者においても遵守すべき義務である。

この1年間生涯学習課長が館長を兼務して検討してきた。その結果、

地域密着の自主事業等を考えた場合、指定管理者制度が適当だとの考えに至った。

全ての議案について討論はなく、採決の結果9議案は原案のとおり可決



本会議で質疑・討論はなく
原案のとおり可決

生活環境委員会に付託された議案

○大竹市環境基本条例の制定について

Q 本市には化学工場が多い。この条例では化学物質に対する調査、把握、発生源への対応等の規定はされているか。また、環境、定住促進等を踏まえた将来の在り方と条例の関係について尋ねる。

A 化学物質の状況は、県で確実に把握している。条例は環境に対する大竹市の基本的な姿勢を定めたもので、個別の事例については、条例に基づいて施策や法令等について計画を立て対応する。本市は環境が悪い

との風評で定住促進を阻害しているが、条例をつくることで環境への取り組みを進めたい。

○平成21年度大竹市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

1千696万8千円増額

Q 国民健康保険加入者の負担軽減を図るため基金を取り崩して、国民健康保険料の値下げをする考えはないか。

A 負担軽減のため、平成21年度はすでに、財政調整基金から1億9千500万円を取り崩し、繰り入れをしている。22年度予算には、1億9千400万円を繰り入れる予定である。

○大竹市地区集会所設置及び管理条例の一部改正について

○大竹市地区集会所の指定管理者の指定について

Q 地区の集会所を含めて老人集会所の位置づけ、これからの扱いをどうするのか。

A 今後の運営、配置をどのようにするかは、大きな課題であり、将来的な財政を考えた時には広いエリアでの考えが必要と思っている。

Q 公民館と地区集会所の法的な違いと国の補助金の有無について尋ねる。

A 公民館は社会教育法に基づいて設置される施設で、地域の課題を地域の方が学習、勉強する施設で文部科学省の補助金が交付される。集会所は地元コミュニティ推進のための施設であり国の法律や補助金の制度は無い。

○平成21年度大竹市水道事業会計補正予算（第2号）

○平成21年度大竹市工業用水道事業会計補正予算（第4号）

○平成21年度大竹市公共下水道事業会計補正予算（第3号）

Q 今回の補正は、12月8日の低入札の結果で、紫外線消毒装置設置工事の予定価格9千650万円と落札決定額5千720万円の差額は非常に大きい。この理由を尋ねる。

A 低価格で機器を購入した業者があり、その結果低入札となったもので、機器は国の認定を受けた消毒装置である。

Q 水道本管から需要者が敷設する配水管の埋設ルートは私有地を通っ

ているものがあるが、管理はどのようにされているか。

A 個人の土地に入っている水道管の負担と整理は個人が行うという考えで進めている。

全ての議案について討論はなく、採決の結果9議案は原案のとおり可決



本会議で質疑・討論はなく

原案のとおり可決

ご利用ください

「声の市議会だより」
「点字の市議会だより」

広く市民の皆さんにご利用いただくため、音訳ボランティアと点字ボランティアの方々のご協力によりまして、市議会だよりの内容を録音した「声の市議会だより（テープ）」を貸し出しています。また、「点字の市議会だより」を差しあげます。

ご希望の方は、市社会福祉協議会（TEL 52-2211）までご連絡ください。

第2回市議会（定例会）議案の審議結果表（主な議案）

議案など	西川 健二	乃美 晴一	児玉 朋也	北林 隆	山田 晟彰	山崎 年一	細川 雅子	日域 究	上野 克己	寺岡 公章	原田 博	二階堂 博	広岡 巧	田中 実穂	岡部 健三	山本 孝三	審議結果
議案第4号 平成22年度大竹市一般会計予算	—	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	欠席	○	欠席	●	原案可決
議案第5号 平成22年度大竹市国民健康保険特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	●	原案可決
議案第9号 平成22年度大竹市土地造成特別会計予算	—	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	〃	○	〃	●	原案可決
議案第12号 平成22年度大竹市介護保険特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	●	原案可決
議案第13号 平成22年度大竹市後期高齢者医療特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	●	原案可決
議案第14号 平成22年度大竹市水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	原案可決
議案第15号 平成22年度大竹市工業用水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	原案可決
議案第16号 平成22年度大竹市公共下水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	原案可決
議案第28号 大竹市環境基本条例の制定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	原案可決
議案第29号 大竹市立公民館設置及び管理条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。

—：議長 ○：賛成 ●：賛成でない